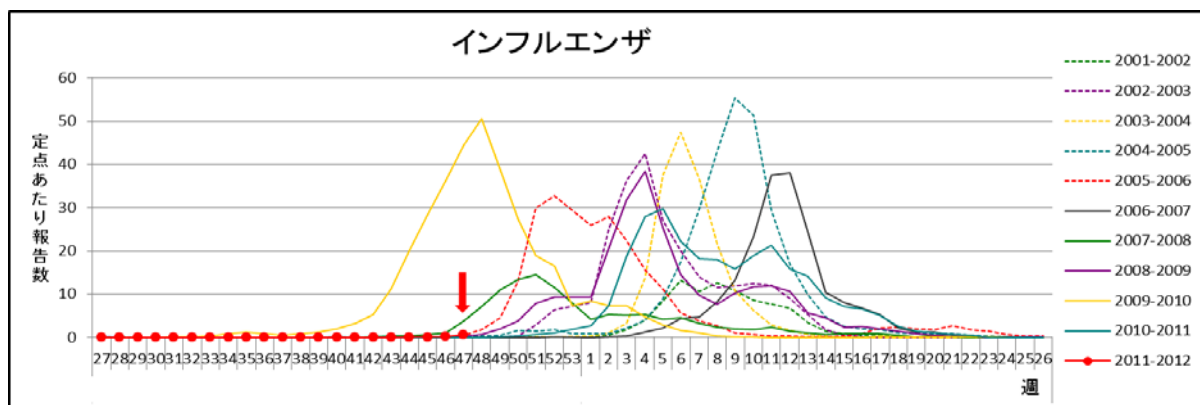


インフルエンザ情報 第 47 週 2011 年 11 月 21 日 ~ 11 月 27 日

➤ 岡山県の流行状況

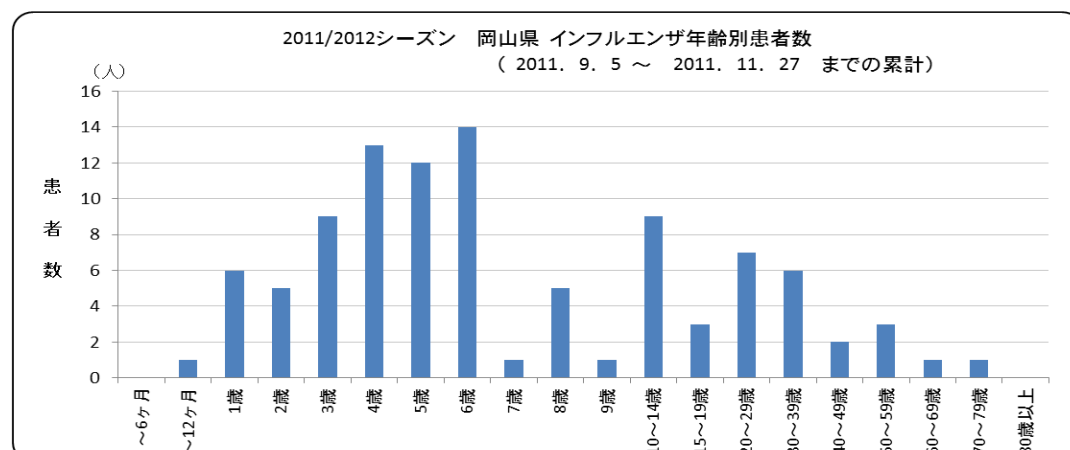
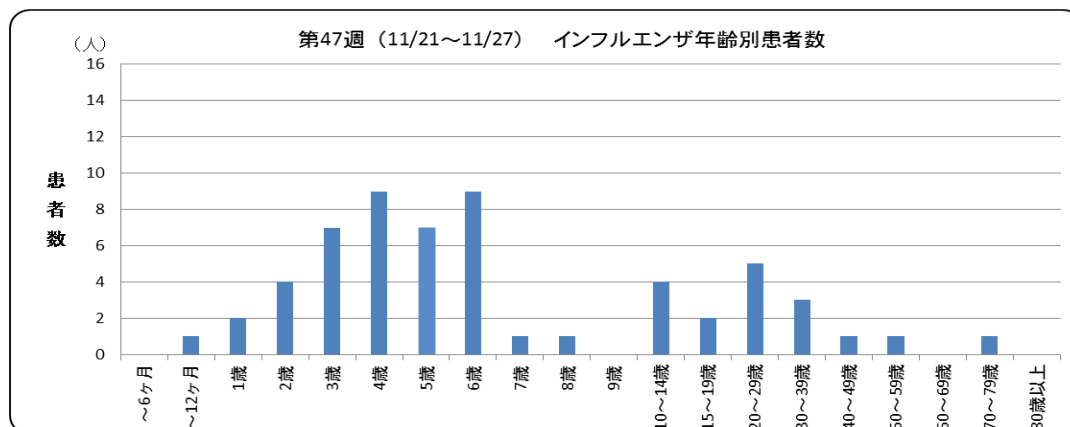
- 岡山県内の患者報告数は 58 名、定点あたり 0.69 人（定点医療機関 84 定点）に増えました。
- 患者報告は備前地域を除く県内全域に渡っており、特に備中地域、倉敷市で増加がみられます。
- 【速報】11 月 28 日（第 48 週） インフルエンザとみられる学級閉鎖が倉敷市で 2 校ありました。
11 月 30 日（第 48 週） インフルエンザとみられる学年閉鎖が浅口市で 1 校ありました。
- インフルエンザは患者数が増え、徐々に県内全域に広がりを見せています。学校での臨時休業も発生していますので、手洗い・うがいを励行し感染予防を心がけましょう。



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、今年 27 週 ~ 翌年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザ患者数は、備中地域 29 名、倉敷市 24 名、岡山市 2 名、備北、真庭、美作地域で各 1 名の報告がありました（84 定点医療機関定点あたり 0.69 人）。備中地域（定点あたり 0.50 → 2.42 人）、倉敷市（同 0.56 → 1.50 人）で患者が増加しています。備前地域を除く県内全域で報告があり、インフルエンザは徐々に広がりを見せています。第 47 週、学校の臨時休業等や、入院患者の報告はありませんでした。

➤ 年齢別患者発生状況 第 47 週（11/21～11/27）

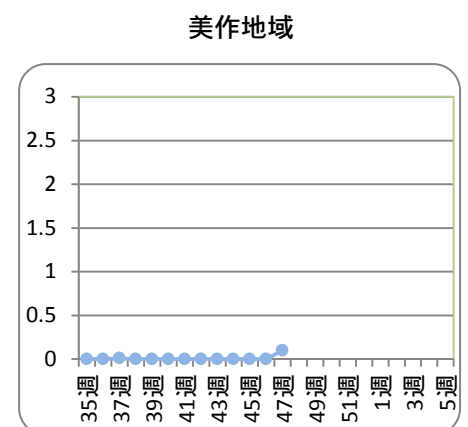
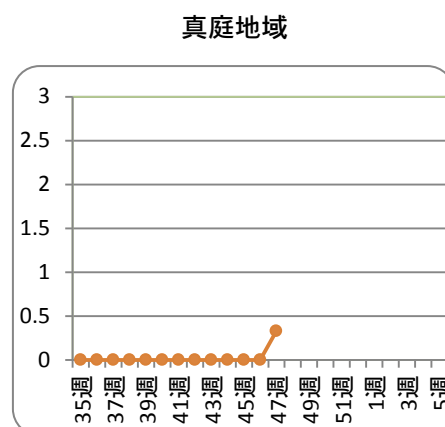
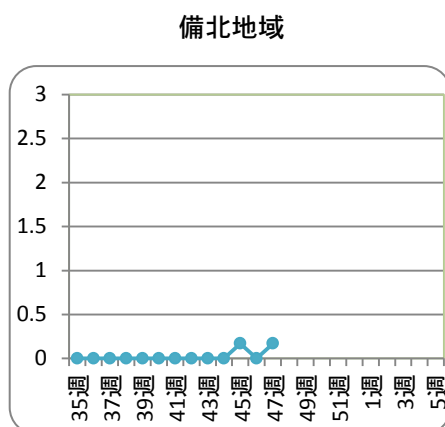
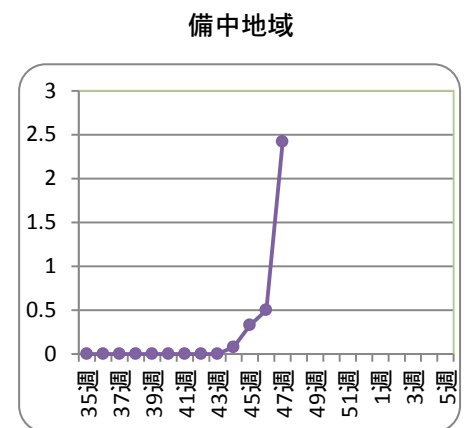
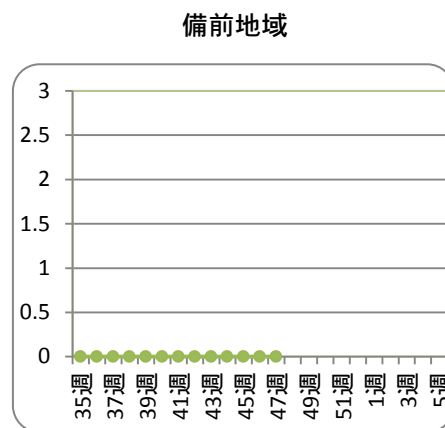
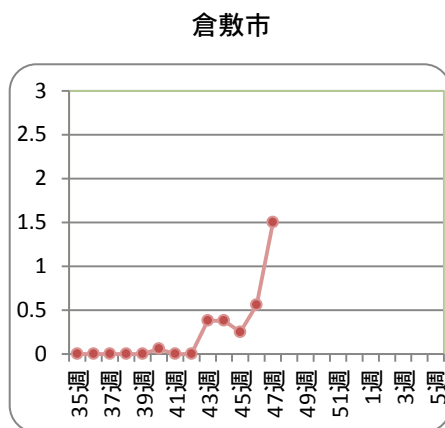
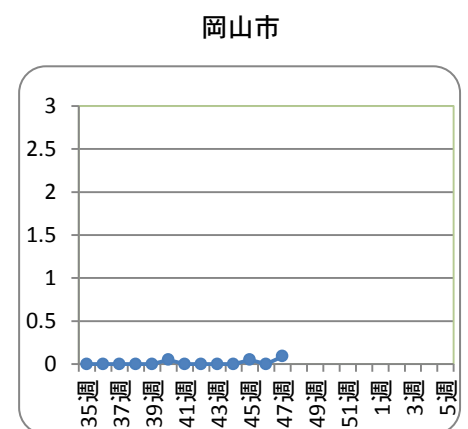
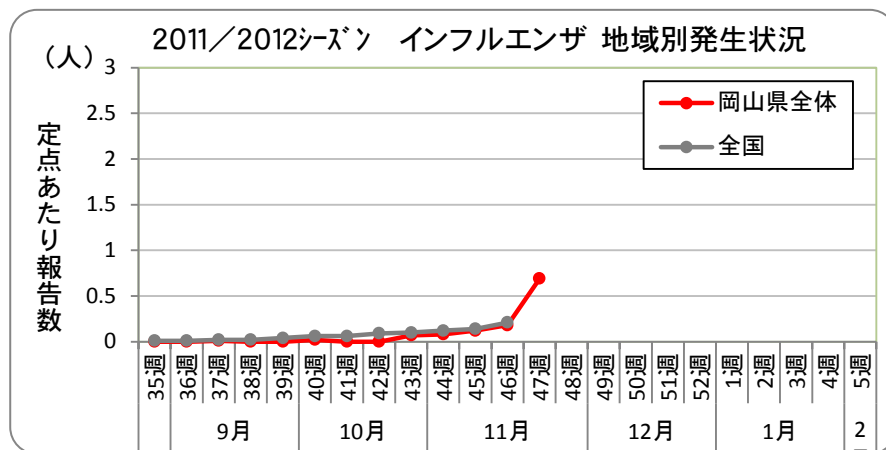


➤ 地域別発生状況

第 47 週 (11/21～11/27) 前週からの推移 (単位：人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	58	↑	備 中	患者数	29	↑
	定点あたり	0.69			定点あたり	2.42	
岡山市	患者数	2	↑	備 北	患者数	1	↑
	定点あたり	0.09			定点あたり	0.17	
倉敷市	患者数	24	↑	真 庭	患者数	1	↑
	定点あたり	1.50			定点あたり	0.33	
備 前	患者数	0	—	美 作	患者数	1	↑
	定点あたり	0.00			定点あたり	0.10	

【記号の説明】 前週からの推移： ↓ 2 倍以上の減少 ↓ 1.1～2 倍未満の減少 → 1.1 未満の増減
 ↗ 1.1～2 倍未満の増加 ↑ 2 倍以上の増加



第 47 週（11/21～11/27）に検出されたインフルエンザウイルス

2011/2012 シーズン インフルエンザウイルス検出状況



第 47 週、学校等の臨時休業はありませんでした。これまでの有症者数は 14 名、うち欠席者数 13 名、措置施設数は 1 校です。

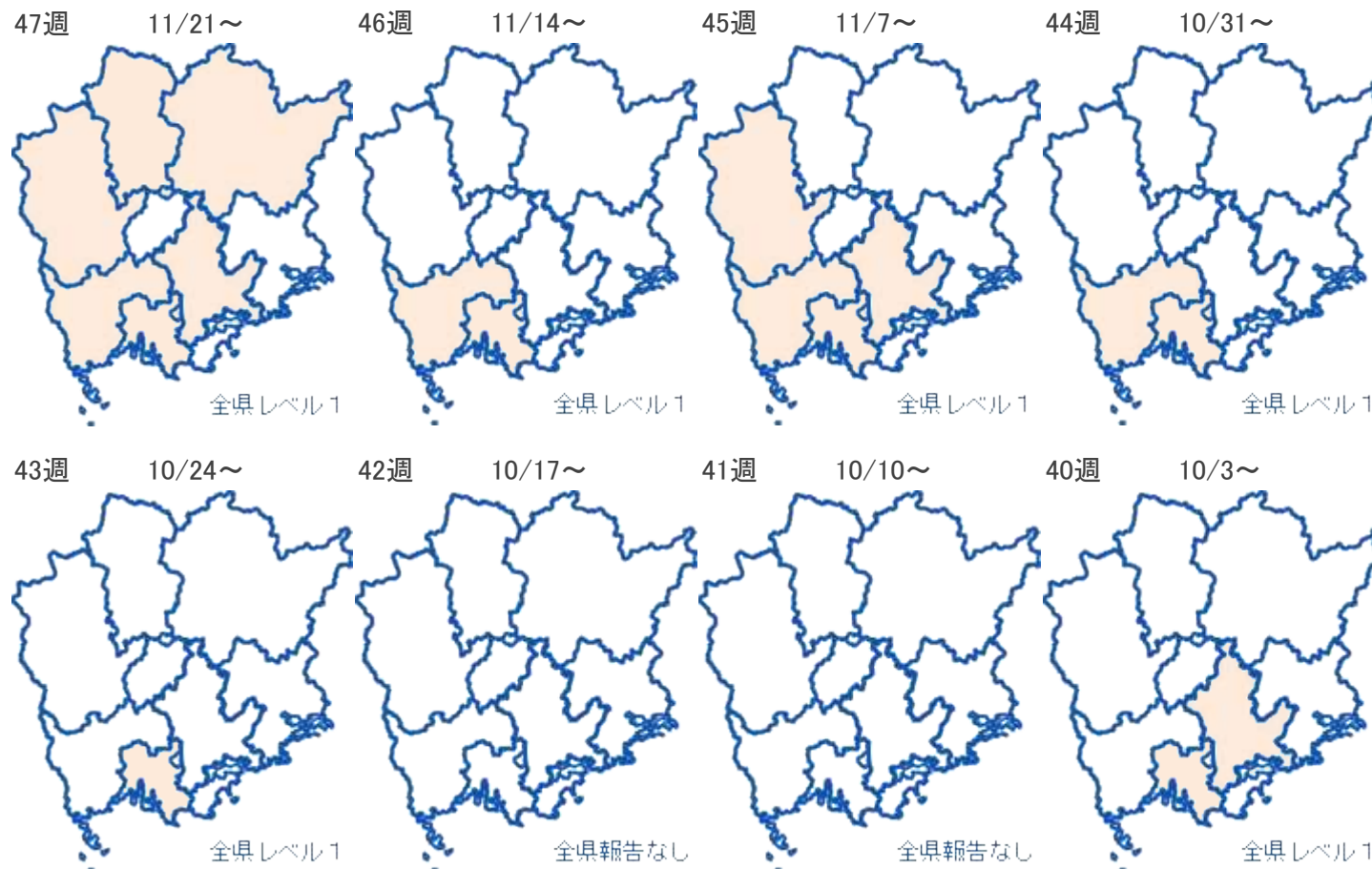
学級閉鎖 2校：倉敷市 2（11/28）（表への掲載は第48週 週報で行います。）

[illegible]

第 47 週、インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。今シーズン、第 47 週までに 1 名の入院患者報告がありました。



インフルエンザ



レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。